

学生募集案内について

1 窓口でのご請求

学校窓口でご請求ください。
(平日 8:30 ~ 17:00 土日祝日を除く)
※電話にて確認後来校してください。

2 郵送によるご請求

封筒に学生募集案内送付希望と明記し、必要分の切手を貼付した角2サイズ(240×332mm)の返信用封筒(郵便番号、住所、氏名明記)を同封し、必ず連絡先電話番号を添え、岐阜市立看護専門学校までお送りください。

3 その他

岐阜市立看護専門学校ホームページからもダウンロードできます。



交通機関



バス

「市民病院前」下車し、徒歩約4~5分

JR岐阜駅・名鉄岐阜駅 ▶ 市民病院 ▶ 西鏡島 北方町方面

岐阜バス G51

岐阜高富線(名鉄岐阜駅・JR岐阜駅経由)西鏡島行き

高富 ▶ 長良橋 ▶ 名鉄岐阜 3番のりば ▶ JR岐阜 7番のりば ▶ 市民病院前

岐阜バス G30

岐北線(名鉄岐阜駅・JR岐阜駅経由)森屋行き

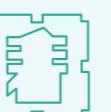
谷合 ▶ 高富 ▶ 長良北町 ▶ 名鉄岐阜 3番のりば ▶ JR岐阜 7番のりば ▶ 市民病院前

岐阜バス G61

北方河渡線(JR岐阜駅発・名鉄岐阜駅経由)芝原6丁目行き

JR岐阜 7番のりば ▶ 名鉄岐阜 5番のりば ▶ 市民病院前

※本校は、学生用駐車場がありませんので、必ず、公共交通機関でお越しください。また、入学後も自家用車通学は許可しておりません。



仲間とともに

人の心に寄り添える
思いやりのある看護師に



教育理念

地域社会の中で、
心にひびく看護を実践できる人材を育成する。

教育目的

対象に寄り添い、多様な場や状況に合わせた
看護を創造できる看護師の育成を目的とする。

アドミッション・ポリシー

- 01 一般的な社会ルールが身に付いている。
- 02 自分の強みを持っている。
- 03 自分の目標を持ち努力している。
- 04 自分の思いや考えを表現できる。
- 05 相手を思いやる優しい気持ちを持っている。
- 06 人に関心があり、人との関係を大切にしている。

- 07 基本的な学習習慣が身に付いている。

ディプロマ・ポリシー

- 1 人間と生活、社会を幅広く理解できる教養を習得し、豊かな感性と人間性を備えている。
- 2 人間の健康と生活をとらえ、対象を身体的・精神的・社会的存在として全人的に理解することができている。
- 3 人間の多様な価値観、生き方を尊重し、倫理に基づいた看護が実践できている。
- 4 あらゆる発達段階・健康の段階にある対象へ、根拠に基づいた看護が実践できている。
- 5 保健・医療・福祉チームにおける看護師の役割を理解し、多職種と協働できている。
- 6 医療・看護を取り巻く状況の変化に関心を持ち、主体的に学び続ける意思と学習能力を備えている。

沿革

- 昭和46年12月 保健師助産師看護師法第21条第2号の指定を受け、昭和47年4月に岐阜市民病院附属高等看護学院を開設。
- 昭和50年4月 岐阜市立高等看護学院に名称変更。
- 昭和55年4月 岐阜市立看護専門学校として名称変更。

課程および定員

課程	学科	修業年限	定員	備考
3年課程	看護学科	3年	35名	全日制

卒業時の資格

- 専門士の称号
- 養護教諭養成課程受験資格
- 看護師国家試験の受験資格
- 看護系大学への編入学受験資格
- 保健師・助産師学校の受験資格



本校の特色

良好な学習環境・生活環境

岐阜駅から交通の便が良く、岐阜市の中心部に位置しながら、清流長良川と金華山が望め、豊かな自然を感じる良好な環境です。主な実習施設である岐阜市民病院の敷地内に学校があり、実習しやすいメリットがあります。

少人数制のきめ細やかで丁寧な指導

1学年の定員が35名。学生一人一人を大切にし、学生理解に努めています。

ボランティア活動

看護学生としてできる社会貢献を目指し、様々なボランティア活動をしています。

臨床と密な連携

隣接する岐阜市民病院から、各分野のスペシャリストが講師として授業を行います。また、学生が実習する病棟との連携を密にし、実習しやすい環境を整えています。

自ら判断し行動できる看護実践能力を育成する教育

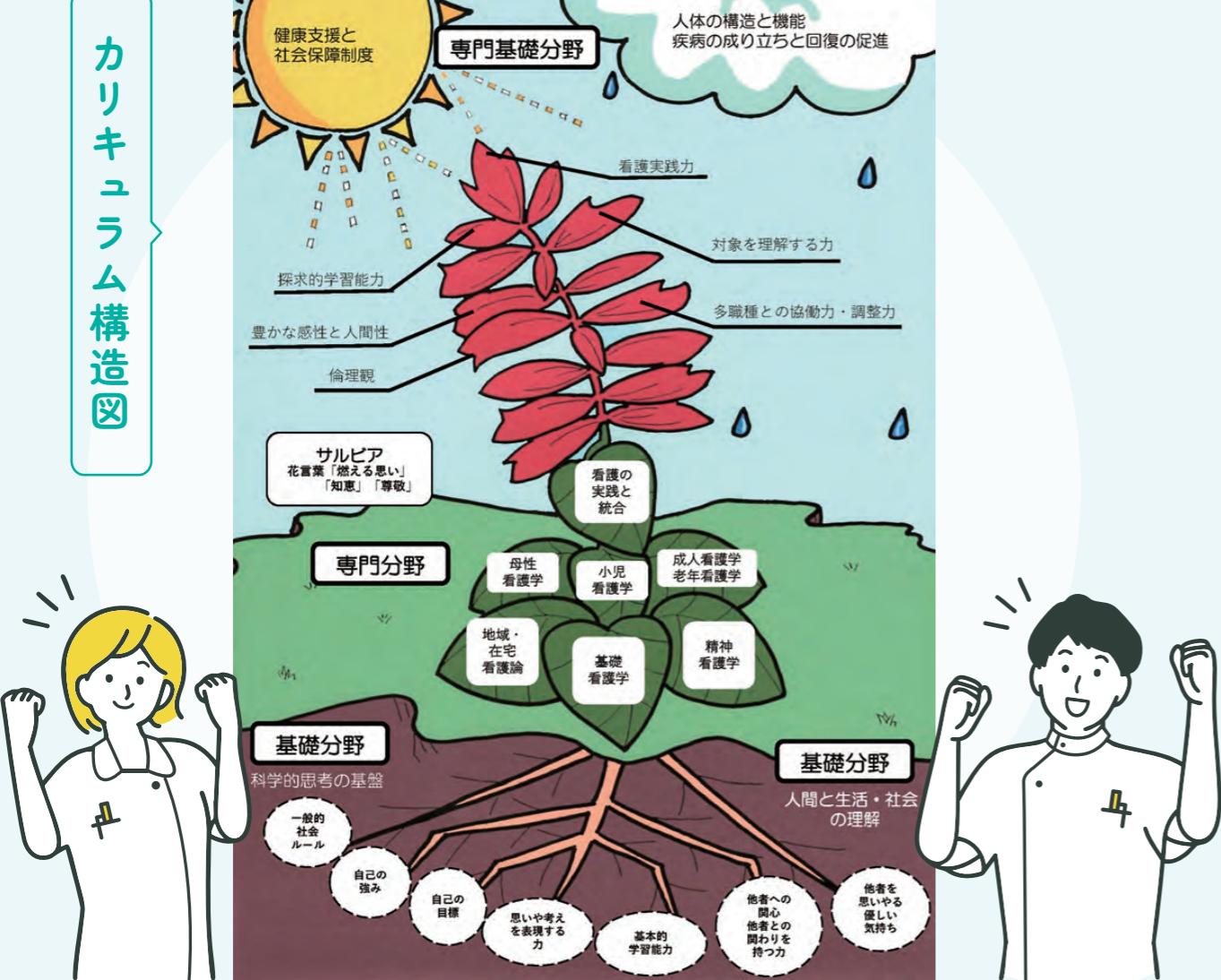
学生が主体的に学ぶ姿勢を大切にしながら、場に応じて使える知識と技術の教育に力を入れています。

多様な場で働くことを可能とする教育

看護が求められているあらゆる場の理解と、そこで活躍するために必要な看護実践力の育成に努めています。

カリキュラム

教育内容		科目
基礎分野	科学的思考の基盤	物理学 情報科学 統計学 国語表現 心理学 人間関係論 社会学 生活科学 教育学 基礎英語Ⅰ・Ⅱ 英会話 生命倫理 音楽 健康とスポーツ
	人間と生活・社会の理解	
専門基礎分野	人体の構造と機能 疾病の成り立ちと回復の促進 健康支援と社会保障制度	解剖学Ⅰ・Ⅱ 生理学Ⅰ・Ⅱ 代謝栄養学 解剖生理学演習 微生物学 病理学 疾病論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ 薬理学Ⅰ・Ⅱ 保健医療概論Ⅰ・Ⅱ 公衆衛生学 社会福祉 関係法規Ⅰ・Ⅱ
	基礎看護学 地域・在宅看護論	看護学概論 看護技術Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ・Ⅸ 臨床看護総論 地域コミュニティ活動論 地域・在宅看護概論 地域・在宅看護論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 健康教育論 成人看護学概論 成人看護学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ 老年看護学概論 老年看護学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 小児看護学概論 小児看護学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 母性看護学概論 母性看護学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 精神看護学概論 精神看護学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 看護の統合と実践 國際看護 看護研究 総合看護Ⅰ・Ⅱ
専門分野	成人看護学 老年看護学 小児看護学 母性看護学 精神看護学 看護の統合と実践	
	基礎看護学 地域・在宅看護論 成人ならびに老年看護学 小児看護学 母性看護学 精神看護学 看護の統合と実践	基礎看護学実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 地域包括ケア実習Ⅰ・Ⅱ 療養支援実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 小児看護学実習 母性看護学実習 精神看護学実習 総合看護実習
臨地実習		総計 112 単位 3060 時間



School Life

学校生活の様子



授業風景

休み時間

学校見学会

よくある質問

Q & A



Q 社会人の学生はいますか？

A 各学年若干名ではあります但在籍され、他の学生とも上手く馴染んで学習してみえます。

Q 男子学生はいますか？

A まだまだ入学生数は少ないですが、性別に関係なくクラスメイトと交流できています。

Q 帰宅時間は何時になりますか？

A 講義は毎日3～4限（1時限は90分）の日がほとんどで、16時40分までとなります。実習は、原則15時45分までです。3限終了日や実習終了後に技術練習で17時まで残っていく学生さんもいらっしゃいます。

Campus Life

学校生活の3年間



1年生

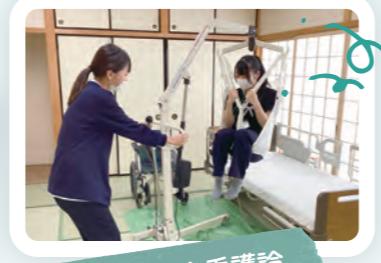


1・2年交流会



入学式

2年生



地域・在宅看護論



OSCE とは「Objective Structured Clinical Examination」の頭文字を取ったもので、「客観的臨床能力試験」と訳されます。本校では、既習の知識、技術を統合し、対象の健康状態に応じた看護実践能力を高めるために、2年生に対し実施しています。

実習に向けた事前学習



3年生



臨床シミュレーション授業



実習 (筋トレサポート体験)



卒業式



卒業生からのメッセージ



第51期生

療養型の病院で勤務中

実習で、終末期の患者さんを受け持った際の関わりにおいて、患者さんの思いに寄り添うことの難しさを感じた経験があります。その中で、患者さんを生活者としてとらえることの大切さが分かり、さらにこうした関わりを大切にしていきたいと考えて今の病院へ就職しました。岐阜市立看護専門学校は、こうした看護に大切なことを学ぶことができ、先生とも関わりやすい学校でした。



第51期生

大学進学

私は、養護と学校保健を学びたいと思い大学進学しました。大学卒業後は、岐阜県内の高校で養護教諭として働きます。岐阜市立看護専門学校を卒業して、自分の興味がある分野をさらに深めて学び、将来の夢を実現することができました。



第50期生

助産学科進学 卒後総合病院で勤務中

私は幼い頃から助産師を目指していたため、岐阜市立看護専門学校を卒業後に助産学科へ進学しました。岐阜市立看護専門学校は、先生と学生との距離が近く、相談がしやすい環境でした。また、在学中、様々な体験をその都度振り返ることで、自分の成長や課題を実感し、看護を学ぶだけでなく、人として成長することができました。今は、岐阜市立看護専門学校で培った、対象に心のこもった関心を寄せるといった姿勢を忘れずに日々がんばっています。



第50期生

助産学科進学 卒後総合病院で勤務中

私は卒業後、助産学校に進学し、現在は岐阜市民病院にて勤務しています。岐阜市立看護専門学校では、先生方がいつも親身にサポートしてくださいました。勉強や実習は大変なこともありましたが、仲間と支え合いながら乗り越えた日々が今の力になっています。今は助産師として働いていますが、看護学校での学びや、患者さんに寄り添う姿勢が現場でも活かされています。



第44期生

総合病院で勤務中 (実習指導者兼務)

私は、卒業後に岐阜市民病院に就職しました。今は、実習指導者として卒業した岐阜市立看護専門学校等の学生さんの指導にあたっています。学生さんと関わる時、教えることばかりではなく自身も学ぶことが多く、新鮮な気持ちになります。自分の学生時代を思い起こすと大変だった思い出は多いですが、学生時代に学んだことの一つ一つが臨床で役立つと思います。実習病院に就職できたことで多くの先輩に恵まれ、楽しく働くことが出来ています。



第36期生

総合病院で勤務中 (認定看護師としての活動実施)

私は、岐阜市立看護専門学校を卒業し、病気や治療に伴う症状緩和に関わりたいとの思いから岐阜市民病院に入職後、緩和ケア認定看護師の資格を取得しました。学生時代は、実習病院が隣接していたことで実習が円滑に行え、また、学生時代に教えて頂いたスタッフの元で働くことの魅力もあり、就職も実習病院を選択しました。今は、緩和ケアチームでの組織横断的な活動や、院外施設や看護学校などの教育活動を行っています。